

【選択必修領域】試験一括型

主な 受講対象者	学校種	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
	免許職種・教科等	特定しない
	職務経験等	特定しない
開設講習名	【選択必修】多文化共生社会を考える	
開設日	令和3年(2021年)11月13日(土)	
担当講師	甘利 弘樹(教育学部教授)	
履修認定試験<試験一括型> (4限終了後に試験を実施します。)	試験時に配付資料・ノート等の参照：可 (タブレット端末の参照は不可)	
担当講師からの連絡事項等 受講・履修認定試験に際し、筆記用具・時計(時計機能のみのもの)を持参してください。		
1限 (9:00~10:15)	<p>本講習では、国際理解教育の理論を身につけ、社会科を中心に各教科において当該教育の観点を導入するために、国際理解・異文化理解のトレーニングを行うとともに、日本をはじめとする東アジアにおける多文化共生社会の展開について解説します。</p> <p>予定している具体的な講習内容は、次の通りです。 (受講者数及び事前アンケートの反映に応じて、変更することがあります)</p>	
2限 (10:30~11:45)	<p>1. 国際理解・異文化理解のトレーニング 国際理解・異文化理解の基盤となる視点・方法を、具体的な演習を通して学びます。</p> <p>2. 東アジアの多文化共生社会 東アジア諸国における多文化共生のあり方を、ビデオ資料等に基づきながら整理・分析し、その意義・課題を把握した上で、日本と比較することを試みます。</p>	
3限 (12:45~14:00)	<p>3. 多文化共生社会の諸問題 日本の多文化共生に関わるテーマについて、グループによる資料調査・ディスカッションをふまえつつ、整理・分析します。</p> <p>4. 多文化共生社会とその教え方・学び方 3. の成果を、グループごとに発表してもらいます。その上で、国際理解及び異文化理解に関する教材開発・授業スタイルについて検討を行います。</p>	
4限 (14:15~15:30)		
(15:45~16:45)	履修認定試験	